

宣誓

本日は大変お忙しい中、新入職員歓迎式を開催して頂きまして、誠にありがとうございます。

また、児玉理事長をはじめ、多くの方々のご臨席を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

本日、同期の仲間とともに原子力機構様の一員として迎え入れていただけたこと、心から感謝し、また大変嬉しく思います。児玉理事長より温かい励ましのお言葉を頂戴し、深く感銘を受けますとともに、職員としての責任を実感し、身の引き締まる思いでございます。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大によって業務のオンライン化等、急速な変革が求められる一方、原子力の安全やセキュリティといった基本的な部分も堅実に守らなければなりません。この変革の時代において、「将来ビジョン JAEA2050+」を着実に進めるためにも、新しい発想を持った私たち若い世代が果たすべき役割は大きいと考えています。このビジョンを胸に刻み、最先端未来社会 Society5.0 の実現に向けて、新入職員一同で連携し邁進していく所存です。

私の採用テーマは、核不拡散・核セキュリティ分野です。核物質を適切に管理し、関連活動を国内外に透明性をもって発信すること、そして核物質をテロ等の脅威から安全に守ることは、研究開発やバックエンド対策を推進する上で重要となります。関連施設の1つである再処理施設における核物質の管理及び技術開発業務を通じて、機構のプロジェクトが国内外に受容され、着実に推進できるよう貢献したいと考えております。

しかし、私たち新入職員は経験も少なく、新たな一歩を踏み出したばかりです。これから何かとご面倒をおかけすることもあると思いますが、成長し続けるために努力してまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、社会から信頼・受容され続けるために、原子力科学技術の発展に尽力することをここに誓います。

令和3年4月1日
新入職員代表 加藤茜